



泉大津市 わたしノートについて

泉大津市では、発達に支援が必要な子どもとご家族が、ライフステージが変わっても、とぎれることなく支援を受けられることができる体制づくりをめざしています。わたしノートは、乳児期から成人期までの子どもの成長の記録と、支援内容の情報・記録をもとに、子どもが一貫・継続した支援を受けられることをめざして作られました。



わたしノートってなに？

わたしノートは子どもに関する情報を書いておくノートで、出生時から成人期まで書くことができます。基本的には保護者が記入や管理を行い、必要に応じて相談・支援機関に提出します。子どものこれまでの成長の様子・相談・訓練などの記録を確かめたい時や、他の機関に支援内容を伝えたい時に使うことができます。市役所子育て応援課で配付しています。

「子ども」にとって

- 乳児期からの子どものことを書くことができ、その子への関わり方を知ってもらえるので、安心して生活できる助けになります。
- 乳児期から成人期まで使えるため、就園・就学など所属機関が変わっても、とぎれることなく支援を受けることができます。



「保護者」にとって

- 就園・就学など所属機関が変わる時に、スムーズに情報を伝えることができます。一から同じことを説明したり、書く負担がへります。福祉サービス利用の時にも必要な情報を取り出すことができます。
- このノートに書いておくことで、子どもの成長・発達の経過を把握したり、ふりかえることができます。

「支援者」にとって

- 乳児期からの子どもの成長・発達の経過が1冊のノートで分かるので、子どもや保護者とポイントをしばって話ができます。
- 就園・就学など所属機関が変わる時に、スムーズに情報を知ることができ、とぎれなく適切なタイミングで支援を行うことができます。